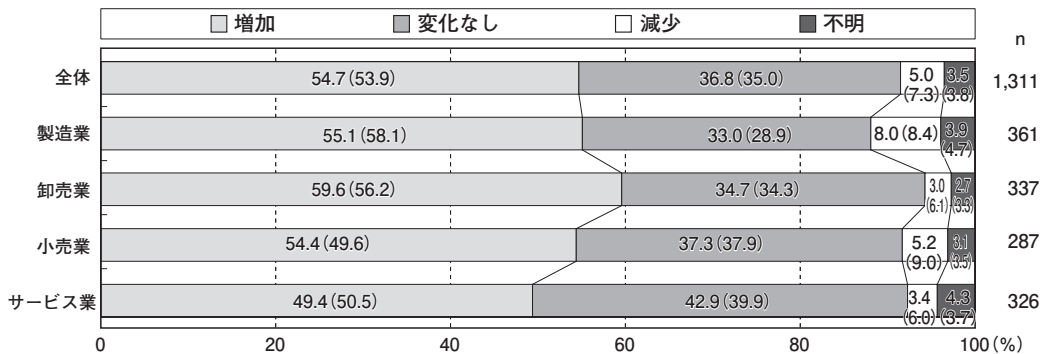


事業活動におけるコストの変動

1. コストの変化（前年同月比）

前年同月と比較した2023年（令和5年）9月の生産や販売、サービス提供に要するコストの変化を全体でみると、「増加」が54.7%（前回調査53.9%）と最も高く、「変化なし」が36.8%（同35.0%）、「減少」が5.0%（同7.3%）の順で続いた。

図表8 コストの変化（前年同月比）



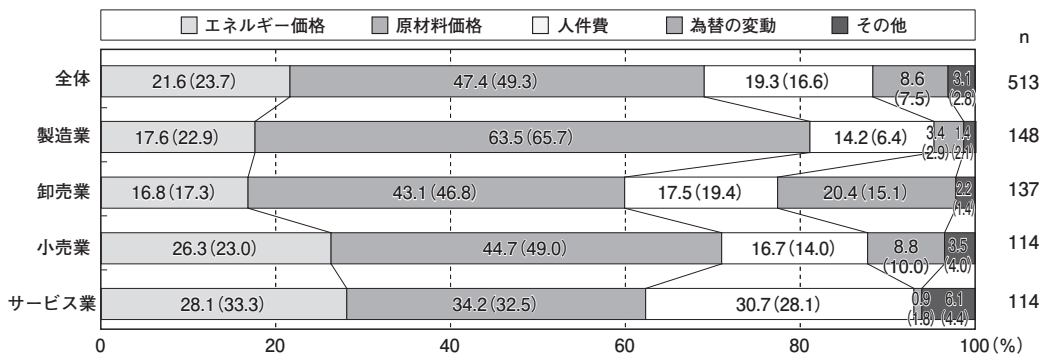
注）無回答を除き集計。（ ）内は前回調査（令和5年9月）の数値。
四捨五入のため合計が100%にならない場合がある。

2. コスト増加の最大の要因

生産や販売、サービス提供に要するコスト増加の最大の要因を全体でみると、「原材料価格」が47.4%（前回調査49.3%）と最も高く、「エネルギー価格」が21.6%（同23.7%）、「人件費」が19.3%（同16.6%）、「為替の変動」が8.6%（同7.5%）の順で続いた。

業種別にみると、製造業は「原材料価格」が63.5%（同65.7%）と最も高い。他の業種に比べて卸売業は「為替の変動」が20.4%（同15.1%）と高く、サービス業は「エネルギー価格」の28.1%（同33.3%）と「人件費」の30.7%（同28.1%）が高い。

図表9 コスト増加の最大の要因



注）コストの変化（前年同月比）（図表8）で「増加」と回答した企業のうち無回答等を除き集計。
（ ）内は前回調査（令和5年9月）の数値。四捨五入のため合計が100%にならない場合がある。